



三津屋小学校

所在地:〒532-0036 淀川区三津屋中1-4-14
電話:06-6301-0005 FAX:06-6301-8711
校長名:川口 淳



三津屋小学校 検索

校長先生からのメッセージ

三津屋小学校は、大正15年(1926年)に創立された、90年以上の長い歴史と伝統を誇る学校です。大変熱心で活気ある三津屋地域・保護者のみなさまに支えられ、「明るく、強く、なかよきのびる子どもを育てる」という教育目標の下、教職員一丸となって教育活動を推進しています。

中でも、本校では、たて割り班活動の機会を多く設定しており、上級生が下級生に優しく接している姿が日常的に見られます。上級生は責任感や思いやり、自己有用感を養い、下級生はそのような上級生の姿に憧れています。子どもたちは学級・学年の横のつながり、たてわり班の縦のつながりの中で、学習の基盤となる様々なことを学んでいます。

● 学校運営に関する計画

- ・全国学力・学習状況調査の「はじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、肯定的な「思う」と回答する児童の割合を85%以上にする。
- ・校内調査で「縦割り活動で高学年にやさしくしてもらった(低学年にやさしく接した)」と回答する児童の割合を98%以上にする。
- ・小学校学力経年調査における「将来の夢や目標をもっていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を81%以上にする。
- ・小学校学力経年調査における「学級の友だちとの間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる」に対して、最も肯定的な「当てはまる」と回答する児童の割合を45%以上にする。
- ・小学校学力経年調査における国語および算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント向上させる。
- ・小学校学力経年調査における算数の無回答率を3ポイント以上減少させる。
- ・小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を72%以上にする。
- ・小学校学力経年調査における「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を73%以上にする。
- ・校内調査において、授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の50%以上にする。

● 令和5年度全国学力・学習状況調査結果

	国語	算数
学校	65	56
大阪市	67	62
全国	67.2	62.5

● 学力の状況と学力向上に向けた取組

基礎基本の定着、授業改善、言語力の育成、学びに向かう力の育成の4観点から取組を進める。朝の「三津屋タイム」や「家庭学習」を活用した繰り返し学習、放課後に行う「放課後ステップアップ」での低学力層の支援により、基礎・基本の徹底的な定着を図る。言語力の育成では、「読書タイム」「図書館・図書スペース」の改善、言語活動の工夫を進めていく。算数科を中心とした授業研究により、授業改善を進める。これらにより、学びに向かう力を整える。

● 令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果

	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横跳び(回)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ボール投げ(m)	体力合計点
男子	15.79	17.88	29.42	38.05	47.9	9.74	147.93	17.47	48.7
大阪市	15.97	18.72	32.66	38.27	45.10	9.50	147.92	20.35	51.13
全国	16.13	19.00	33.98	40.60	46.92	9.48	151.13	20.52	52.59
女子	16.35	18	35.45	36.65	37.8	9.78	139.98	12.75	52.15
大阪市	15.88	17.85	37.44	36.49	34.75	9.74	140.20	12.69	52.67
全国	16.01	18.05	38.45	38.73	36.80	9.71	144.29	13.22	54.28

● 体力の状況と体力向上に向けた取組

「体力強調週間」や「体力パワーアップタイム」「かけあしタイム週間」「リズムなわとび週間」を設定し、体力向上を図る。記録カードを用いて、日々の成長の進捗や子どもたちの目に見えるようにし、子どもひとり一人が積極的に数値目標を掲げ、意欲的に取り組めるよう、計画・立案していく。また、昼休みには近くの公園に行き走ったり体を動かしたりして運動量を確保できるようにする。教員の授業改善の取組として、校内で体育科の研修を行い、子どもたちが楽しんで取り組めるような授業を展開できるようにする。

「み」んなが「つ」ながる「や」さしい町

学校・家庭・地域が力を合わせて、子どもたちを見守り育んでいます。

異年齢集団の取組

1年生から6年生までを縦割りにした「なかよし班」での活動や集団登校、行事等を活発に行っています。そのため、高学年は低学年にやさしく接し、低学年は高学年に憧れる、そんなほほえましい姿が、日常的に学校のおちらこちらで見られます。

1学期には「みつやフェスティバル」、2学期には「全校オリエンテーリング」を行います。



なかよし班による全校オリエンテーリング

地域の支援を受けて

図書館ボランティア「お話わくわく」のみなさんが、毎週1回、絵本の読み聞かせ等をしてくれます。また、絵本展など、本に触れる機会をたくさん設けていただいています。

1年生は、地域老人会の方に昔遊びを教えていただき、3年生以上で、地域の施設、防災、産業、歴史や平和等について学びます。



「お話わくわく」による読み聞かせ

校外学習・体験学習

1年生から6年生まで、さまざまな校外学習、体験学習を実施しています。

教室で学ぶだけでなく、学んだことをいかしたり、体験を通して新たに学んだりすることで、確かな学力へとつなげていくことができますようにしています。



市立科学館での社会見学

体力向上の取組

縄跳びやかけ足に学校全体で取り組み、子どもたちの体力の向上をはかっています。子どもたちが楽しんで、また、この取り組み期間が終わった後も、自主的に継続して取り組めるように、内容を工夫して実施しています。

令和6年度末まで工事のため校庭は狭くなっています。



高学年のなわとび運動

三津屋小学校 検索 詳細は学校ホームページへ!

